

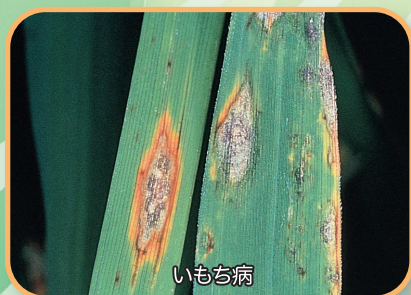


水稲育苗箱**播種時処理**殺虫殺菌剤

# アプライ<sup>®</sup> フェルテラ<sup>®</sup> 粒剤

powered by  
RYNAXYPYR<sup>®</sup>  
ACTIVE INGREDIENT

いもちに負けない稲になる  
抵抗性害虫にも有効



いもち病



ニカメイチュウ



フタオビコヤガ



白葉枯病



イネミスソウムシ



イネドロオイムシ

アプライ<sup>®</sup>が既存薬剤の耐性いもち病菌に、  
フェルテラ<sup>®</sup>が抵抗性イネドロオイムシに効く！

水稲主要初期害虫、チョウ目害虫も同時防除

# アプライ フェルテラ<sup>®</sup>

## 粒剤

### 水稲育苗箱播種時処理 殺虫殺菌剤

**有効成分** クロラントラニプロール：0.75%  
チアジニル：12.0%

**毒性** 普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）

## 特長

- 1 播種時処理により、いもち病、白葉枯病、水稲主要初期害虫等を同時に防除、効果持続性にも優れます。
- 2 アプライは、抵抗性誘導タイプで耐性菌出現リスクが低い薬剤です。また、既存薬剤の耐性いもち病菌に対しても優れた効果を示します。
- 3 フェルテラは、幅広い害虫に活性があり、既存薬剤に抵抗性を示すイネドロオウムシに対しても有効です。

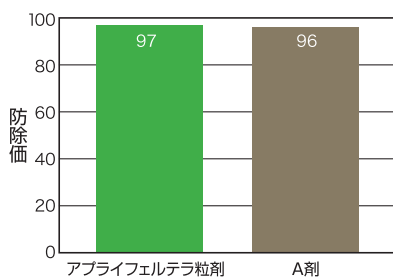
### 【適用病害虫および使用方法】

〈2019年8月現在の登録内容〉

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントラニプロールを含む農薬の総使用回数	チアジニルを含む農薬の総使用回数
稲（育苗箱）	いもち病	育苗箱 （30×60×3cm、） 使用土壌約5ℓ 1箱当り50g	は種前	1回	本剤の所定量を育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する	1回	3回以内 （移植時までの処理は1回以内、本田での散布は2回以内）
	イネミズゾウムシ イネドロオウムシ		は種時 覆土前		本剤の所定量を育苗箱の床土に均一に混和する		
	いもち病 イネミズゾウムシ イネドロオウムシ 白葉枯病 もみ枯細菌病 ニカメイチュウ ツマグロヨコバイ フタオビコヤガ コブノメイガ イネヒメハモグリバエ				本剤の所定量を育苗箱の上から均一に散布する		

### 試験成績

#### ■ 稲／いもち病（葉いもち）



試験場所：秋田県農林水産技術センター 農業試験場（2008年）

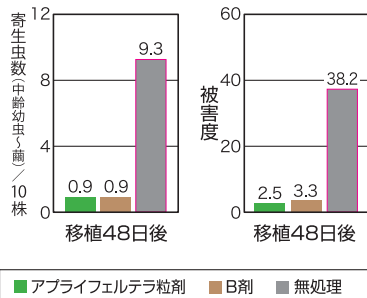
品 種：ナツミノリ

発生状況：多発生（葉いもち）

試験概要：

移植 5/16  
処理 アプライフェルテラ粒剤（4/10 50g/箱）、  
A剤（5/16）  
調査 7/26（移植71日後）

#### ■ 稲／イネドロオウムシ



試験場所：（社）宮城県植物防疫協会（2008年）

品 種：ひとめぼれ

発生状況：中発生

試験概要：

移植 5/11  
処理 アプライフェルテラ粒剤（4/13 50g/箱）、  
B剤（5/11）  
調査 6/28（移植48日後）

- 使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所に置かないでください。

### 正しく安全にお使いいただくために

- (1) 所定量を秤量し、育苗箱に均一に処理してください。
- (2) 床土または覆土に混和処理する場合、処理後速やかに使用してください。また処理した床土または覆土を放置しないでください。
- (3) 使用にあたり、極端な低温または高温条件下での育苗では生育抑制を生じるおそれがあるので、適切な温度管理につとめてください。
- (4) 水分の極端に多い特殊な育苗条件（プール育苗等）や培土種によっては軽微な薬害が認められることがありますが、その後回復するので通常の管理を維持してください。
- (5) 育苗期間中に黄化症状が認められることがありますが、移植後回復するので通常の管理を行ってください。
- (6) 本田の整地が不均整な場合は、薬害を生じる恐れがあるので、代かきは丁寧にいき、移植後に田面が露出しないよう注意してください。
- (7) きく等の他作物に影響を及ぼす場合があるので、薬剤が育苗箱からこぼれ落ちないように散布してください。
- (8) 眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- (9) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- (10) 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意してください。
- (11) 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

取扱



JAグループ

農 協 全 農 経 済 連

は登録商標第4702318号

販売

自然に学び 自然を守る



クミアイ化学工業株式会社

本社：東京都台東区池之端1-4-26 〒110-8782 TEL03-3822-5036  
ホームページ <http://www.kumiai-chem.co.jp>